

2018年12月27日

大司教・司教の皆様
事務局長の皆様

カトリック高松司教区
司教 諏訪榮治郎
事務局長 西川康廣

西日本集中豪雨・宇和島被災者支援へのお礼と募金の終了について

十 主の平安

2018年7月7日の西日本集中豪雨で甚大な被害がありました。特に愛媛県南予地区における被害が大きく、宇和島市において家屋全壊に遭われた方、床上下浸水被害に遭われた方、蜜柑農園が地すべりのため大きな被害を受けられた方々などがおられました。

カトリック高松司教区として被災者支援を目的とし、2018年8月3日付で高松教区内外の皆様に、西日本集中豪雨被害の支援を目的とした募金をお願いすると同時に、宇和島教会の近くに支援センターを設置しボランティア拠点としてスタートしました。多くの皆様方のご厚意とご協力により、多大なるご支援を賜りました。改めて皆様方に感謝の意を表します。

2018年8月3日より支援をお願いしておりました支援金募集は12月31日をもちまして終了させていただきます。カトリック高松司教区として、これからも被災者に寄り添いながら一日も早い復興を願いつつ、できる限りの支援を惜しまない覚悟でございます。今後とも引き続き被災された方々のためにお祈りくださいますよう心からお願い致します。

降誕節に当たり、幼子主イエス・キリストからの恵みと平安が、皆様方の上に豊かにありますようお祈り申し上げます。

祈りのうちに。